

外国語活動学習指導案

指導者(HRT)：中野 剛寛
ALT：Daniell Shanahan

- 日時 平成26年2月4日(火) 第6校時(14:45~15:30)
- 学年・組 第5学年1組(男子20名 女子17名 計37名)
- 単元名 Hi friends! Lesson9
「買い物をして作りたいものを紹介しよう」
『What would you like?』
『I want to cook ~.』

4. 単元の目標

- 食材の買い物をするという設定で、“What would you like?”など英語でやりとりする。
(コミュニケーションへの態度)
- 買った食材で何を料理したいのか発表する。(音声・表現への慣れ親しみ)
- 買い物した食材を、グループで他の人が何を買ったのか尋ねる。(音声・表現への慣れ親しみ)
- 食べ物や買い物の表現について、日本語と英語の違いに気づく。(言語や文化に関する気づき)

5. 児童について

活動に対するエネルギーがあり、よい方向にまともれば大きな力を発揮できるクラスである。教師の働きかけに対しても反応がよく、授業では、思っていることも自然に発表できる雰囲気もあり、前に出て上手に発表できる場面も見られるようになってきた。

そんな子どもたちが、外国語活動の一斉での練習ではネイティブな発音で練習できるにもかかわらず、一人で発音するとなると声が小さく、リズムも悪くなり、抑揚のない日本語の発音になってしまう。また、声を出して練習はするが、今何を話しているのかななどを意識しておらず、友だちが話したことを理解できていないという場面もよく見られる。この傾向は他の学習活動でも見られ、一人で活動するときしっかり活動するためのスモールステップを踏むこと、そして子どもたちがどんな活動をしているのかを意識して取り組ませるかということも課題である。そのため、本単元では、一人で活動するためのスモールステップとして、ペアで活動することを取り入れた。また、どんな活動をするのかを意識させるため、具体的な場面を設定し、できるだけ子どもたちがイメージして取り組めるよう工夫した。そして、ゲーム、インタビューなどのプレイ、アクティビティを通して実際に体を動かす場面などを取り入れ、苦手意識をなくして楽しく活動させることで外国語活動のコミュニケーション力を高めていきたい。

6. 単元について

今日はお父さんの誕生日。5年生から家庭科の調理実習で学んだことを活かして、家族のために料理をごちそうしてあげたいと思い、スーパーに買い物に出かけた。買い物をした後、友だちに会い、何を買ったか聞かれる。そこで、買った食材、そしてそこからどんな料理を誰のために作りたいかを紹介する、という場面を設定した。「何買ったん。」「卵と鶏肉とご飯買ってん。これでお父さんにオムライス作ってあげるねん。」「すごいなあ。」という会話は自然になされるであろう。

本単元では、そのような子どもたちが楽しみな買い物をテーマにして活動への興味を高め、実際に買い物活動を体験し、その場面での自然なやりとりが成立できるように、様々な食材の名前や料理の表現、買い物の時に使う表現に慣れ親しませることをねらいとしている。さらに、買った物、そこから何を誰のために作りたいかを相手に伝えられる力をつけ、積極的に英語で話しかけようとする意欲も向上させたい。

7. 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 (コ)	外国語表現への 慣れ親しみ (伝える)	外国語表現への 慣れ親しみ (わかる)	言語や文化に関する 気づき (気)
・積極的に声を出し、活動に参加しようとする。 ・積極的に買った食材、作りたい料理を伝えようとする。	・言葉やジェスチャーを使って買い物をしようとする。 ・作りたい料理、誰に作りたいかを分かりやすく伝えようとする。	・友だちの作りたい料理、誰に作りたいかを尋ね、理解しようとする。	・食べ物の日本語との表現の違いに気づこうとする。 ・買い物での表現の違いに気づこうとする。

8. 単元の指導計画

	ねらい	言語材料	主な学習活動	評価方法
1	・食材の名前に慣れる。 ・食材の表現の違いに気づく。 ・買い物の表現の違いに気づく。	May I help you? What would you like? ~ please.	キーワードゲーム メモリーゲーム	積極的に声を出しているか。 ふり返しカード
2	・家族の表現に慣れる。 ・買い物の表現に慣れる。 ・料理の名前の表現に慣れる。 ・料理の表現の違いに気づく。	May I help you? What would you like? ~ please. I want to cook ~.	インタビューゲーム	ふり返しカード
3	・買い物の表現に慣れる。 ・作りたい料理の表現に慣れる。	May I help you? What would you like? What did you get? I want to cook ~ for ~.	買い物ゲーム (ペア) インタビューゲーム	すらすらシート ふり返しカード
4 本 時	・買い物の表現を使って活動する。 ・買った物を尋ねる。 ・買った食材と作りたい料理を紹介する。	May I help you? What would you like? What did you get? I want to cook ~ for ~.	買い物ゲーム (全体)	積極的に活動に参加できているか。 積極的に発表しようとしているか。 友だちが発表したことを理解できているか。

9. 本時について

(1) 本時の目標

- 自分が料理したい食べ物の材料をお店で買うという設定で、“What would you like?”などの英語を使ってやりとりをする。
- グループで他の人が何を買ったのか尋ね、どんな料理を作るのか推理する。
- 買った食材で、どんな料理を作りたいのか発表する。

(2) 本時の評価規準

- ・買い物活動で積極的に買い物の表現を使おうとしていたか。(コミュニケーションへの態度)
- ・買った食材とその食材から作りたい料理を分かりやすく伝えようとしていたか。
(音声・表現への慣れ親しみ)
- ・友だちが買った食材を尋ね、発表したことを理解できていたか。(音声・表現への慣れ親しみ)

(3) 本時の指導計画

	児童の活動	教員の支援		指導の留意点
		HRT(T1)	ALT(T2)	
導入	<p>ウォームアップ (7分)</p> <p>1. あいさつ</p> <p>2. 復習① 食材・料理・家族の表現の復習</p>	<p>How are you? I'm ~. What day is it today? It's Thursday. What's the date today? February 4th. How's the weather today?</p> <p>・食材(果物)の復習 ・料理の復習</p>	<p>・食材(野菜)の復習 ・食材(肉、米等)の復習 ・家族の復習</p>	
展開	<p>3. 復習② (3分) 買い物での表現の復習</p> <p>4. アクティビティ (20分) 自分が作りたい料理に使う食材をかう。 食材の買い物 店員と客に分かれて</p> <p>5. 復習③ (2分) 買った食材から作りたい物を言う。</p> <p>6. 発表 (10分) ・グループ発表 ・何を買ったか ・何を作りたいのか ・買った食材から料理を予想する</p>	<p>・デモンストレーションをする</p> <p>A: May I help you? B: Yes. A: What would you like? B: Potato please. A: 2dollars. B: Here you are. A: Here you are. B: Thank you. A: Thank you. B: Thank you.</p> <p>・店員グループ、客グループと分かれる。 ・3種類(野菜・果物・肉、米等)の店、各2店ずつ設定。 ・2人ペアで回る。 ・時間で店員、客を交代。</p> <p>・話しにくい児童への支援をする。</p> <p>・デモンストレーションをする</p> <p>A: What did you get? B: Tofu onion radish. I want to cook curry and rice for my father.</p> <p>・インタビュー用紙に記入させる。 ・買った食材から何をやるか予想させる。 ・話しにくい児童への支援をする。</p>	<p>・各店を回り、買物が楽しくできるように支援する。</p>	<p>【行動観察】 ・積極的に話しかけようとしている。 ・買い物の活動をを楽しんでいる。</p> <p>買った食材、作りたい料理をグループで発表しあう。</p> <p>・友だちが買った食材から何を作りたいか予想させる。 【行動観察】 ・積極的に発表しようとしている。聞くようとしている。</p>
まとめ	<p>7. ふり返しカード (3分)</p> <p>8. あいさつ</p>		<p>That's all for today.</p>	